(自曜月)

[關東軍司令部七日正午發表]

るよ明白なる滅領に属す

西が軍また經傳數名を出たせり、なほソ軍の不然占據を試みたる地點は彼が平潔主張しある琿春界約附屬地圖によ否が軍また經傳數名を出たせり、なほソ軍の不然占據を討案し退却せり、赤兵一名吾が軍により捕虜となる、三千五百米の高地に越境し來たり工事を開始せるを以て關東軍の一部は七日午前一時これを夜襲し、ソ兵を騙逐し三千五百米の高地に越境し來たり工事を開始せるを以て關東軍の一部は七日午前一時これを夜襲し、ソ兵を騙逐し「勝東、軍一司、今部、七日正年一發表」「八月五日朝ソ聯兵十數名は十八號界標(級芬河、東寧中間)南方約「勝東・軍一司、今部、七日正年一發表」

の喰ひ遠ひを未解決のまゝ残 勝側は依然自説を固執」意見

をつずけてゐたが、六日の首 日夜來今後の方針につき協議

(東京國通)ソ鴻國遊紛争事件に關する電光、リトヴイノ

於ける我が方の對策の決定を たので直ちに重光大便に調 令を發し一兩日中に第二次會 離域爆撃發生のため恐らく右 を談は七日中にも行はれる段 のと見られ、ソ聯一流の得手 のと見られ、ソ聯一流の得手 の公正なる主張の徹底に努め ると共に、ソ聯機の不法爆撃 に對して散が方

飛聯合委員會駐稱機關理事官 【張家日七日發國通】今回蒙

第

等は獨自の飛行隊を組織し獨 等は獨自の飛行隊を組織し獨

北京六日發園通】支那軍敗 数兵力をもつて 数兵力をもつて

吳蒙疆

十日着

京豫定

ツ聯人飛行

呈軍各所で撃破

西の遊撃隊を

寡兵よく巧妙な戦果

場の漢口流行場大爆撃が行は を れた六日の武漢上窓は、厚さ が見え、空襲には至極好都合 であった、わが部隊は漢口の南 最附方武昌上窓から漢口の南 最附方武昌上窓から漢口の南 を 次ぐるりと巡り巧みに数千米

に姿を現はしたのである、丁 に姿を現はしたのである、丁 んでゐるのに氣何かの敵さ、 んでゐるのに氣何かの敵さ、 か悪弾が轟然炸裂、二機は 等先よしとわが鬱魔は飛行場 中にある敵機を引り端から爆撃 したが、この数ケ月來打鍛く

間数十名が居り、ソ聯製軍爆 聯入飛行士約四百名と軍事顧 勝人飛行士約四百名と軍事顧 の職實筋の の職實筋の

らの劇測を実畫するが如きソ を確認してゐるが、最近これ を確認してゐるが、最近これ

さ 縫つて長沙を攻めんとする日 りその他の武器がソ聯より赤い 大、特に南昌より山岳地帯を はます (白熱化されつる といばれ が漢口、南昌南地に配備され ものであるが、漢口攻略戦は そ ない、 大口攻略に興取られた形で てある、かくて漢口攻略戦は そ ない 大、特に南昌より山岳地帯を はます (白熱化されつる といばれ った 特に南昌より山岳地帯を はます (白熱化されつる といばれ った 特に南昌より山岳地帯を はます (白熱化されつる といばれ った 特に南昌より山岳地帯を はます (白熱化されつる といばれ った 特に南昌とり勝つの に減少して現在では僅かに二 本軍に對しり職製戦車により 色

色ルートを經て陸路輸入されてあるが、これらの代償はその半敷は長期グレデットを設定、半敷は茶などの物資輸出によつてバーター制を採用してあるといはれてある

、 てソ聯側が意識的に張鼓峰 漢口攻略を牽制する意味にお

上せしめたり

衛陽間を往復しつゝ前線の指揮に當ることにならう、また御腸から廣西省の桂科までは旣に軍用道路が完成し桂科から南寧を經て印度支那の陣地を布き湖南省の長沙、衡陽、浣陵の線を結ぶ三角地湾を軍事中心區域として日下蔣介石麾下の中央軍を集結中である、蔣介石は多分浣陵の混亂を防止すべく手管を整へてしまつた、支那側軍事常局の新たなる長期抗殿體形としては南昌、漢口間の山岳地帶を利用して第一線防備政治和市としての生命を喪失した、要人等は全部重慶に集まりその家族は早くから大部分を昆明に避難せとめて漢口陷落による國民政府內部【上海六日澤國地】最近漢口より歸來せる某外人有力者の談によれば、國民政府は軍事機闢關係を除くほか全部軍慶に移轉し漢口は今や全く【上海六日澤國地】最近漢口より歸來せる某外人有力者の談によれば、國民政府は軍事機闢關係を除くほか全部軍慶に移轉し漢口は今や全く

計畫である、この新計畫によれば漢日そのものは僅かに一據點たるの意義をなすにすぎず、殘存海軍なども漢日には旣に一隻の軍艦もないつて外國からの軍需品の輸入ルートは右の二路を完成したわけで湖南省を軍需中心區域としこれを取総く西南、西北各省を物資補給地とすンサンへ通ずるフランス借級鐵道も完成して運輸を開始し桂林から梧州を經て廣東へは自動車道路及び水路により連絡することとしてゐる



日 七

A 八

ーオーホ

太湖南方の 敵死傷五千

行はれた激騰において敵三十一十七、廿八、廿九の三日間にわたり太湖南方山地にないて

一軍章雲後麾下の 長谷川、中野、古 長谷川、中野、古 長谷川、中野、古 たって敵の蒙つた 合して四千を超え えることが確 に損害は死傷 に要破 に動きに を持ちが確

臨時全関代表が

新通貨政策

中旬迄に具體化せ

八(學生)新京中 (學生)新京中

カフ

2

1

ŧ

ンテカルロ

ンマー

•

==1

ス

配人歸店

回報告ページェント

本并上古文氏(木材商) 國都 本市山重之氏(前鮮無煙炭會 本市山重之氏(前鮮無煙炭會 本村監熊氏(滿緣) 同 本本村監熊氏(滿緣) 同 本本村監熊氏(滿緣) 同

色も香も高き江戸染め

説きつゝ同省中央化の意圖を 問題者團を招待、左の如き時 問題者團を招待、左の如き時 局談を試み四川省の重要性を

としての質力を収め得た中國 中空 治安工作のため各建設部門に としての質力を収め得た中國 中空 かたり計畫の再檢討を行ひつ 聯合銀行の政策をこの機會に 策の かたり計畫の再檢討を行ひつ 聯合銀行の政策をこの機會に 策の かたり計畫の再檢討を行ひつ からまり、これが質現は漢口作 一層

に 策の其體化を見る複線である 質 一層鰻化することに意見の一 が の流通制限ならびに愛國公 が の流通制限ならびに愛國公 が ものとみられるが、更に本月 ものとみられるが、更に本月 の可望までに耀進的新通貨政

/那空軍

聯愈よ露骨

孔祥煕記者團に

重慶の重要

性を强調

性として立ちあがった、雄

投げすてて、本當の銃後の

女 h

スを、錦紗を…

全店の女性が思ひ切ってド

しい姿をぜひ御覧下さい

本當の納凉氣分は満點でせう つた、西瓜の新鮮さに、あ 竹破りの一撃にパット飛び散 納凉は酒か女か、否!真向唐

んな制度を造りました國策に 定の金額 御遠慮して戴きます爲めこ 一定の酒量以上

そして、 明朗な 氣分になり

特下さい。 當カフェー支配人藤澤實お監線を以て本日歸店致し暫く日本内地・北支方面に梁務観察の爲め旅行中の 從前通り御引立下さると同時に御期料をどつさり仕入れて、來ましたさ

カフェ

カフェー従業員

して、 11 つも明朗な新社交場!! 楚な女性群

豐樂路 ンスホール階下 七〇

り即死したもの「軍許可濟」

「東京関通」七日午龍十一時 一、ソ軍は六日午後飛行機の 一、ソ軍は六日午後飛行機の が正名震襲」

與へるも何

ものである。は測り切れ

心動る示唆を

人事

が相

相打さんに地固めをして貰繁華術になる筈の開道溝、

残骸は灰になつて空に舞ひ上

新京神此前〉 (新京神此前)

無中の人派は稚療に、日曜日の人派は稚療に

原し

40

設

₹

時半頃に至り漸く緩 はる砲撃を開始し、 はる砲撃を開始し、 はな砲撃を開始し、

飛行士遺留品

裁組製電造性を維縛に物語るの揺労性、ソ聯軍需工業の低の不活潑訓練の未熟截闘技術の不活潑訓練の未熟截闘技術

見 大野町が 要 かっ 職の であると 断言したことを がっ 職の 弾丸は四十%は不 変 であると 断言したことを 要 書してある 要 に 對してある 単の 世界戦史に も曾つてないといばれる 非 似の 長中射 が方の 損害は 極 で あるる で が 方の 損害は 極 で が 方の 損害 は 極 で あるる

衆院慰問團

團着京

この期に及んで 防路頭で の自り

Rフェーモンテカル

電話②五〇六三

散することになる筈である

朝有事の際は水飢饉の恐れ

定期航路開設

安回復に伴ひ對支貿易も漸次 河汽船會社は右事情に鑑み、 河汽船會社は右事情に鑑み、 村に、上海間に月三往復の貨 一日より博進丸(二千噸)が 対航してゐるが、同會社では 所來輸出貨物の増加に應じ更 に就航船の増配を行ふと共に

に伴び補助港としての登口港 折から同會社の計畫は大いに 打なら同會社の計畫は大いに

市内永安街中銀宿舎守衛埼玉 三日同僚寺園秀夫氏の不在を 三日同僚寺園秀夫氏の不在を 貯金通帳を盗む

院特高課長から吉 長に受轉の橋武夫 年前十時三十五分

長連路署員に 日鑑を盗出し 日鑑を盗出し

も注意せればならないところ 監督取締り當局の政省が促さ れてゐる 大市に遠足

新信事賣總局長城元善氏は九新任事賣總局長は七日午節十時新京事賣局長は七日午節十時数列車で赴任 新專賣總局長

新任姜錦州省長は七日午前十新任姜錦州省長は七日午前十

多數に見遊られて離京したは七日午前十時發列車で宗門藤岡前東本願寺満洲開教監督

藤尚開教監督

大村滿鐵副總裁

時十分着列車で來京した大村滿飯副總裁は七日午後二

二十歲前後 家事一切を愛し得る方三十歲前後 家事一切を愛し得る方

(元紅ばら改メ) 吉野町公會堂橫 電 3 2506

> ◇鰻かば焼ご丼◇ 唸を生じて大評判 食道樂 青 三笠町一丁目 **歌話③二九四二番**

行

毎多敗あり彼等は悉く解待を強き目に會ふ旅行者は毎列車

門道路或は日本橋通り

ことで傷けると言ふこ

味覺で立つ= 青

新京觀光協會 御待ち申上げます。御行の中上の上是非一度御來觀の程過り!!御買物の序に御散策の序に一下 まで 後援 日 大新京日報 展覽會 報社、新京日日新聞社

膀懸然たるものとして職者を 不當なる料金獲得を日論む魂

有明、喜樂等の朝鮮料理店方 世くもかぎつけた同人は香として委を消し捜査陣を嘲弄する如き態度に中央連署では全 の如き態度に中央連署では全 が柄、最近人船町新京閣に紹 活の事質を突きとめ六日夜谷 本、財前、牌、杉野四刑事は ないたが遂に姿を現はさず 又も取述したかと思はれたが としたので有無を害はなを現



ころも混り色 とり からの遠来圏に町方のの選来圏に町方 くの闘衆で正午早くも満員でいる。 の盛況。四方より湧いては場をゆるがす数路に張り切った 下で、では、四方より湧いては場 では、四方より湧いては場 では、四方より湧いては場 では、四方より湧いては場 では、四方より湧いては場 では、四方より湧いては場 では、四方より湧いては場 では、四方より湧いては場 では、四方より湧いては場 では、四方より湧いては場 では、一方では、一方では、一方では、 では、これではまた飛びつ の稽古が一わたり濟んで正午 「主烈々火を吐く猛稽古に觀衆 ・ き烈々火を吐く猛稽古に觀衆 殺到した日曜日 大前駒鯱高出大電陸兼四太千朝松小陸十魃 野田ノノ 羽和葉 武海刀葉明ノ松奥三よ くも超満員 双磐五大小九田巴大綾肥加射白雲嶺 櫻若貝葉 ッ 島州羽 州古水 仙 新衛 海 州 山石島潮川山海潟漁岩山川川鷺線 新 第 次 名男 旭南 金富 龍鶴 鹿源 大藤 錦一 倭 大 酢 陸 た 寄 女 麗士 王ヶ島 氏 蛇 2 一 天 野 2 十 三 一 大 野 2 十 三 一 大 野 2 十 三 一 大 野 2 十 三 一 大 野 2 十 三 一 大 野 2 十 三 一 大 野 2 十 三 一 大 野 2 十 三 一 大 野 2 十 三 一 大 野 2 十 三 一 大 野 2 十 三 一 大 野 2 1 一 長 1 一 上 の好角連 曲らうとした李某運轉の一〇四四號豆タクが駅前行のバス 四四號豆タクが駅前行のバス を農業路を東進して來た芙婆 を衝突、双方共怪我は無かつ たが豆タクの前面は完全にか しやげてしまつて、三中井前 今營口における特産物の出

相撲聯盟を解消 に角道會組織 變記念日に盛大な發會式來る協洲事盛大な發會式

初語 捧讀式 では十日午前六時五十分新京 忠靈塔境内に於て物語捧讀式 並に訓示傳達式を實施するこ とになつた、當日會員はなる べく軍服然らざるものは随意 なるよ敬意を失せざるやら注

お 成と同時にその管理を市公園 成と同時にその管理を市公園 成と同時にその管理を市公園 に引機がれることとたつてるが、本年末に市に引機がれることとたつてるが、本年末に市に引機がれることとたつてる。全部の遺路面積五十平方米と西部の遺路面積五十平方米と西部の遺路面積五十平方米と

は

一で法政勝つ、閉覧六時間代政にて開始、結局九八億球場でも大分八億球場でも法政對哈爾濱野球戦は六二法政對哈爾濱野球戦は六二法政對哈爾濱野球戦は六二法政對哈爾濱野球戦は六二法政對哈爾濱野球戦は六二法政

0

繼ぎの道路施設

級到する乗客に對 のる、然して列車 のる、然して列車

務員募集

村街洋行

瞬待

ち馬車

方面及び各販賣人に涌達萬遺は廢棄處分に附する旨各關係 期して警戒陣を鞏固

一般旅行客に多大の不便との歌を異へるとの歌にめか甚しく態度横柄とな 上戦的素質優秀なより 別し、瞬前ピューロ 別し、瞬前ピューロ

英麗を整へるとともに未知の 関都旅行者等でも安心して乗 が、近來此の制服制帽をキチ が、近來此の制服制帽をキチ

鮮料坤店に軍屬服

時局を 利用する 0

合方面に跳りなりなりなり

官舎街荒し捕る が、第二人相風酸より取調べた が、第二前科一犯で本年五月 ・本籍岩手縣西磐井郡萩莊村向 ・本籍岩手縣西磐井郡萩莊村向 ・本語場(三四)の所築とにら ・大全市に亘つて検索した鶴里 ・古田屋被館、三笠旅館等を何 ・大会市に亘つて検索した鶴里 ・古田屋被館、三笠旅館等を何 ・大会市に重って検索した鶴里 ・大会市に重って検索した台里 ・大会市に重って検索した台里 ・大会市に重って検索した台里 ・大会市に重って検索した台里 ・大会市に重って検索した台里 ・大会市にあること

あ

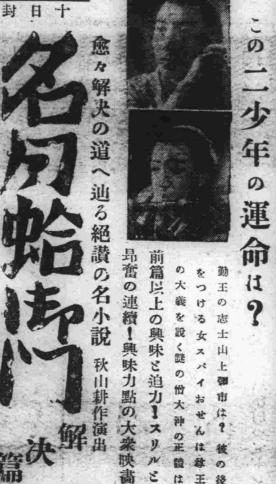
本七・三〇 日曜特報ニニース の音を送る(第三夜)〈京都 へ八・五五 捕物帖連夜四級 外へ八・五五 捕物帖連夜四級 外へ八・五五 捕物帖連夜四級 外へ八・五五 捕物帖連夜四級 福山家の不幸 主なる放送 î B

H

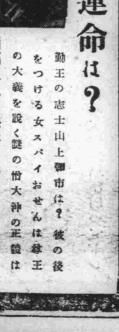
人松三津

藤田川

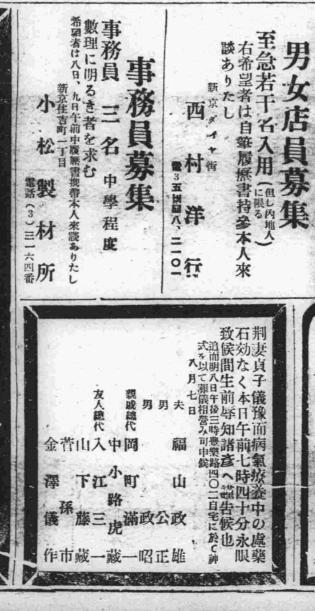
0 解決の道へ 0 辿る 運 命 勤王 をつ II 0 ? 芯 士

















▼ 名月 始 御門 (解火 篇) △ 然竹京都、 大見信子、久然美津技の共演、好評の前篇に翻いて虎輪の危難は織馬に致され、弱悪は楠太と共に川上郷・部に救はれるが、双方行方をさがす中京は途に鞭火の巷市に救はれるが、双方行方をさがす中京は途に鞭火の巷市に救はれるが、双方行方をさがす中京は途に鞭火の巷車、伏見信子、久然美津技の共演、好評の前篇に細いて虎輪の危難は織馬に入け、高) △ 然竹京都、 となる、悲劇活劇の中にと人は再会して結時代に進行である。



発験深スター、監督の無側限に苦しみ獲Pで1時代の併慢に苦しみ獲Pで1時代の併慢に苦しみ獲Pで1時代の併慢を動しきスター逃との間に一と動しきスター逃との間に一と動しきスター逃との間に一と動しきスターが監督陣においても同様に新書の對立が甚至が表現の撮影所入とゝもに

作として研讃三ヶ年に直る庭女作として研讃三ヶ年に直はんとするもので、特に互匠島津の大作っ日本人」の原作者高山保が「出本分」の原作者高山保が「出本分」の原作者高山保が「社会技術的な時代意識の世に描してを積極的な時代意識の中に描した母親との微妙な愛情の交流に、高杉早苗、三浦光子の一般形本で始め次の配役により撮います。高杉早苗、三浦光子の一般形本で始め次の配役により撮い。

監督部 0

策映畵の図 八名の多数に上る監察部の 有能監督を引抜き監察部の 有能監督を引抜き監察部の 有能監督を引抜き監察部の に を は に 、 成績

新星及是表替の御用は

電話②五一七八番

| 大經路二六號

被跳等 人五百餘點

翡翠各種

三日間

品展

(今井)

輕便迅速

本社 奉天浪速通三一電 (2—2824)



限晚今々愈皆

越境 2: 感 張 0

人船町一ノ廿二ノ二電③六二六名義變更セズー 電話ノ御用ハ 電話ノ御用ハ 迅速低利金融。 ス

本年の新柄 選擇

11

ちごりや京染店

映時

作名の琴馬澤瀧

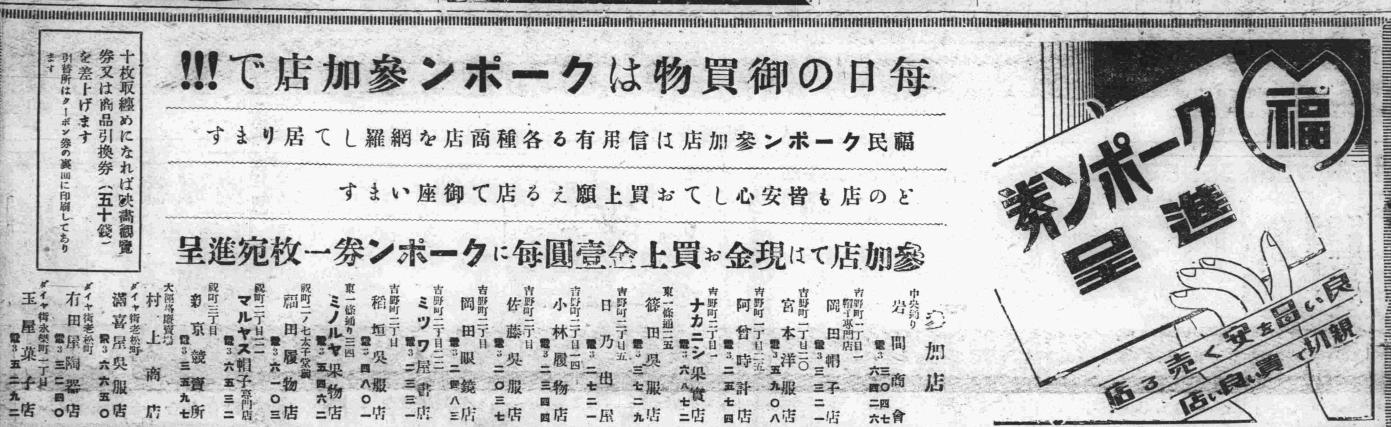
化畵映にトスヤキ

!!!で店加參ンポークは物買御の日毎

すまり居てし羅網を店商種各る有用信は店加参ンボーク民福

すまい座御で店るえ願上買おてし心安皆も店のど

呈進宛枚一券ンポークに毎圓壹金上買お金現はて店加參



鼠 八十 八 百 五 千 五 第 (日曜月) かられる女田・大学の前に現れた響信さして新聞の目が光である。 なくない、の意味に続ける天代に、一大学では、一大学では、一大学に さやうでは、所詮、たさへ一のために疑惑の日を向けられるも、像戦な場月女士 る機能であった。 なに苦しくても『女子教養者なに苦しくても『女子教養者を振むまでは、ごん れる女軍事探偵ごして諸のなりに、無償なる變名に 、この先、さても大し 考へる程進退金(権主るので を すは、ごにかく地上まで 境内は、殆ご全部が空家であ も、結局の所は住民が役さ逃してゐるの

B 京 郑

を で、 を で 、 地上の 少 で に 見答められた 場合には、 何 とこ 云って 云 び 器を しやうか ながら、 やはり 関重な 身の 橋 しんで 、 を れを 一 生 思索 に 思索し

製成な職者諸君は、既に御 をロインであつた半田郡子の を名である。

学田巡査の大人器子をの人な 学田巡査の大人器子をの人な 生活が、表写版せず護國の人 はないたが、表写版せず護國の人 はないたが、表写版となって孤 ないたが、表写版とが、というで、 はないたが、というで、 はない、 にない、 はない、 はな、 出来た。 をはまだ深れさして明けや ちず月のない翼ッ黒な闇空が さつてゐて、地下から出て来 さつてゐて、地下から出て来 さつてゐて、地下から出て来 ではまだ深れさした権ひかぶ さつてるで、地下から出て来 があるさ、温度は急に魅って五臓 ではったがあるでした。 通話・ 本軍の手に渡す事に全力をそれをである。 さにかく、地下道の中をであれたのである。 なり抜けて、地上へ出る事がが、あまり深いである。 まりなけて、地上へ出る事がが、 地下道の中を

11-30 2-13 4-56 7-45

1.60 3.43 6.36 9.2

(開放上派) 戰 前。 時 木山 1/4 銃, 說 岡 芳 樹业 エキストラ 花嫁八十八夜 ルッシャ

書 PY Ye 原約子供作りより

戰線

宇宙の動亂

再消し劑だから

个、 水中

新習の

バナナ

榮養保健菓子

キャラメル

渡らやん

坊ちゃん

のお友遠

=

猛暑にビクともせぬ

抵抗力をつく

くるから

化することこそ誰方にも今すぐ必要なお手當ばかりです、仁丹で都度疲勞を解消し、同時に粲養分で抵抗力を最猛暑から來る疲勞の畜積は、咸昌や駿冷えの原因となつて悪化する

若葉の夢

豐榮劇場

豫告九日より

夏の

特に能率をあげるから

合む仁丹で、明断と精氣を生む事が條件です。この征服には、まづ浄血、血行促進に即効する貴樂サフランを事が余にとつて不能率的な夏は又、勉學家にとつて不記憶的な夏で

日中のマンム・氏・

Do E 合百

野醫學博士指導

朝書週間座間

電話 一四〇五

に映ゆ 11:3 8:21 7:10

三十五线

ス

長會稱虎微 **最**数峰事件特報ニュ 2.30 12.00 日曜は一〇時二〇分「長曾禰虎徹」より上映

= 1

- 2

闇の影法師

BI

銀座李 -*O*---

11-15 2-09 4-49 7-51

階下 八十錢

口臭を去り、

口中と全身を

共に、元氣を漲らせます。 薬やかな口薫は忽ち全身を蘇らせ、 薬やかな口薫は忽ち全身を蘇らせ、

35

 \Box 熱

どんな酷暑でも一

暑でも一抹の清凉味と口臭を即座に解消して

元氣を漲らせます

新京士太マ

11.30 8.45 8.13 母 魂 1e30 5e45 10:10 タップダンス = 2040 7010

五日より八日まで

傳平追 討ち

戀も忘れて

映画御栗内 豊樂馴場

金属

和の常識

脚氣を充分豫防するから

樂 天 公 子 杉狂兒、日寨里子 杉狂兒、日寨里子 杉在兒、日寨里子

+公

の常用は脚氣豫防として誰方も手離せません。季を控へて、再發の恐れある方は勿論のこと、さうでなくても仁丹仁丹には、ピタミンBが濃縮され、これから脚氣症の擡頭し易い時

御愛用下さい

傳染病を 水中りせぬ 爽快にするから

豫防するから

胃腸を丈夫にして置くことが第一です。
く、此際充分の豫防が是非肝要です、それには仁丹で口腔を衛生しこれから日毎に猖獗する悪疫や、傳染病の危險は申上げるまでもな

朝

0

座

夏やせ、夏まけを 切防ぐ から

招き易い此頃、 食慾の減退を楽して、 夏やせい

一の解毒剤です、 ことこそ、こ これ等の症狀を防ぐに最適の方法・から仁丹を常用して消化機能を嵩め、繁養を充分 飲食後の仁丹こそ、この慘事を未然に防ぐ唯らの時季、中毒慘事は續々各地新聞紙上に報

夏まけ等と健康上最も危險な症状を

が新高の 4969696969 グナナキマラル

所作製械機原篠 舖老賣發洲滿 京東 機 作 械 I 級 高 產 年 玉 洋 藤 行 田 社會名合 **通速浪天奉**

社會式株丹仁下森·舖本

東經百州六度・五、ダグラス 上り同號は北緯廿五度・廿五 上り同號は北緯廿五度・廿五

ロ攻略の後に來るべき蔣政権 政府では目睫の間に迫つた漢 政府では目睫の間に迫つた漢

制限と相俟つ の、鮮銀券を り、鮮銀券を り、鮮銀券を

れによ

を設立しその最行にからるを設立しその最行にからるを設立しその最行にからるを認立しても一般とし書通貨に對する影響を建りても一般とないで、その後中國場合準備銀行の發行と対し、その後中國場合準備銀行の發行紙幣にその信用を引めておうる。 を認めるつて北支におけるを認めてその後中國の安定に努力せり、その後中國の安定はおけるの数行紙幣は関係している。

救助方日本側の御協力を請ふ漂流してゐる模様につき捜査

北方券に對じて政府命令をも 期して中 國、交通兩 銀行の

開する 歴明書 政 の、交通兩銀行幣 で左の如し で左の如し

現實主義の本領具體ル

換は必定

橋次具體化するであらうと觀測されてゐる 橋次具體化するであらうと觀測されてゐる 「大学」という。 「大学」という、 「大学」という、 「大学」という、 「大学」という、 「大学」という、 「大

大連より門司入港の日瀬道絡かせた片桐護郎少將は六日朝かせた片桐護郎少將は六日朝かせた片桐護郎少將は六日朝

第中佐と率天省西安縣西安 がある、これも直ちに同署に がある、これも直ちに同署に れんとして注目されてゐる

兩少將凱旋

佐葛世民(三五)

大連小協子警察署では表る四日午後十時半頃市内廣廣有州六、料亭十七號級披紅玉(二二)を販調べたところ、同女の裏面にリシュコフ大將の脱出にも似た同女の夫、當つての蔣介石直屬の航空緊第一大

を冒し南昌

中心地潰滅す

【頁二十刊夕朝紙本】

篇是日田醫院 六町四二 五大十

國

悉く重慶移轉

は同船で更に神戸に向つたが船扶桑丸で籐還した、同少將

中佐、蔣の暴政逃れ

滿洲國

リシュコフ

事件支那版

錆させません!!!

鐵ペンでも ライトは

木が伝統インキ製造株式館は

(大瓶 小瓶 各頭……)

ノ品一下天

第二條 (地域の) (地域の

たが天津にある許婚の紅玉 たが天津にある許婚の紅玉 が氣になり、一應赴津新政 が気になり、一應赴津新政 りつき家族、知友等を訪ね りつき家族、知友等を訪ね をも興へ紅玉を身養りして をも興へ紅玉を身養りして である

クサらせます 金ペンさへも 粗悪なインキは

消費者

電空四六四二

新立中中華語同

長官は七日あじあで歸京した内地に歸省中の御影池長官歸京

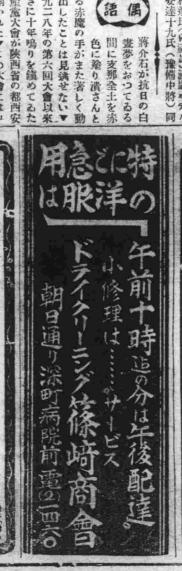
り之を施行す 本法は民國廿七年八月八日よ

商品券の賣買も致します 電話③二六四四番

新京祝町三丁目 南廣場與銀橫

本 小澤陽策氏(新民會) 七日本京ヤマトトテル 本 京ヤマトトテル 本 京ヤマトトテル 本 京ヤマトトテル 本 京ヤマトトテル 本 京 ヤマトトテル 本 で 京 和 田 高 で 大 教 授) 本 で 京 和 市 テル 本 で 京 本 京 ル (一 本 で 主 か と 日 本 で 子 か と 日 本 で 子 か 長) 同 本 で 京 本 テル 本 で 京 本 で ト テル 本 で 京 本 で ト テル 本 で 京 本 で ト テル 本 で 京 本 で 大 か 長 の に の で 大 教 長) 同 本 で 京 本 で ト テル 本 で 京 本 で 大 か 長 の に の で 来 京 ル と の に の 策 か ら 同 本 で 京 本 で よ で 大 教 長 の に の に か ら に

通貨政策强化



共産黨大會が陝西省の都西安 ・出したことは見満せない▼ ・力二八年の第六回大會以來 まさに十年鳴りを鎭めてゐた まさに十年鳴りを鎭めてゐた 由下し のみあく。よく致いて、密がない ナカ 〈 イーアルナ ナカ 〈 イーアルナ 29 鉄州 一門 10 30 電線 1,00 76 十大 2,00 1,35 銭人 店商吉友澤藤 社會式款 广門小四台號京 斯滕波區東市版大

に上海七日愛國通」九江攻略 が、敵はわが湖口、九江攻略 が、敵はわが湖口、九江攻略 が、敵はわが湖口、九江攻略 が、敵はわが湖口、九江攻略 が、敵はわが湖口、九江攻略 が、敵はわが湖口、九江攻略 が、敵はおが湖口、九江攻略 南海線線業が利近機構及び経験を爆破せり 今日の漢口は全く兵隊の都市 と化した、フランス和界を除 けば何處にも絶えず軍職が充 はこれる、樹木のないとこ ペート海七日 受関通い 七日の 東日市内の動橋に関し左の 東日市内の動橋に関し左の 加き興味ある報告を行って ある。

十八百五千五第

害を異へたるほか左の職果を部正午競表=六日海軍航空職部正午競表=六日海軍航空職部正午競表=六日海軍航空隊

徳安四方には羅卓英軍、瑞昌 附近には孫桐宣軍、また南昌 企 が婆華威軍、廬山西北地でに は九江職に敗退した李漢魂の 五四 百五十五師及び吳奇偉の百七 P 電 一百五十五師及び吳奇偉の百七 P 電

南島の外人側縁道によれば 南島の外人側縁道によれば

支那軍は日本軍の淮縣をお 方面に殺到しつよあるにも 有のに殺到しつよあるにも が土民の蒙つた各地域の 被害情況は未だ判則しない が土民の蒙つた損害は莫大

急行して

よつて外務省では海軍、滅信との旨通識協力を懇請した、この旨通識協力を懇請した、 大阪商船濠洲航路カンベラ・餘浬を紳戸に向つて航行中

の対

がしたが目下同地帶を去る百附近航行中の船舶の出動を促

面は大なる變化なし、前方に(東京國通)陸軍省發表 張強峰東南方

カ豆瀬江南岸) r 単戦鰯機は龍峴 鼓峰その後の情勢

南岸)及 せり で洪篠、四會兩解附近對地射電職車数 び洪篠、四會兩解附近對地射

神タ刊一面、七日午前十一時間事省簽表記事第四項中「わが方は野職車職師に」以下左記六十三字脱淵に付挿入、又記六十三字脱淵に付挿入、又記六十三字脱淵に付挿入、又 『確信を得たり、わが方の 昨六日夕までの損害は職死 正名、負傷感徴にして第一 五名、負傷感徴にして第一 手挑戦に應するの態勢にあ

理行士は囚人のやうな生活を発 沙越由鐵道で前線に送られつ 乗 沙越由鐵道で前線に送られつ

介石を下野せしめ少趾軍人派 総帥たる陳誠を立て國民黨の 定傾化を促進レ▼漢目陷落と 世心とする國民黨に對しッ職 性心とする國民黨に對しッ職 地に赤色支那を建設せんとす 地に赤色支那を建設せんとす

滿鐵正副總裁

ドが勝軍に際被してゐる、

は一人として歴を渡するものはない、警報が鳴ると市中の電気はびつたり止るから帰風で蒸し風呂の中にある暑さだ一昨日と昨日の二日に亘り河南省方面から数千の避難民が一路日本の飛行機の九機やつ

へ七日常は變更)は八日午前 ・七時清列車で來京する ・七時清列車で來京する

医学博士 電る三六七七(病室









心口

ソが

は誤算

進擊阻 なら

北

0

は、 このンドン五日後間 こっと は、 この が、 この で、 この

して争に有あか鼓

れて來た同

利用したことはブラジル陸軍を 対象の午餐會に臨んだが、 この種陸軍會合に多數將官が が、 この種陸軍會合に多數將官が が、 この種陸軍會合に多數將官が が、 この種陸軍會合に多数將官が が、 この種陸軍會合に多数將官が が、

れは東京の話ですなって市民の住居を護ること、なった、この相談所は各區の地代調査とか地域別に見て正しい家賃の算定を行つて暴利を含る家主、地主に優告しどし値下げを行はしめるほか店子と家主の紛争などは無料でその関停の勞をとらうと

百餘回

海軍航空隊勇士の手

「上海六日遼國通」海軍航空 原本を全世界に一大大田 原本を全世界に示すに至った に変を造かに突破し、数々の 世年八月十四日全國民の信望 を擔つて勇躍決行された第一 国海洋爆撃以來の勇士は或は 一大なほ姿勢の大陸に無敵の職員 の田中寅一、松丸三郎の耐民の信望 を整行百回を突破する驚異的 記錄を作つてゐる 記錄を作つてゐる 記錄を作つてゐる 記錄を作つてゐる 記錄を作つてゐる 記錄を作つてゐる 記錄を作ってゐる 記述と襲百回、思ひ出

な標里たははるど日も飾るとは場合です。 標型となるとは場合です。 を関係の全体には場合です。 ないのです。 をでするのととなるなどのです。 を受けるのでするのです。 を受けるのです。 を受けるのでは、 をでするのでは、 をでする。 をでする

を唯一の騒点に見事と を発せ反撃した、 を対したがあるを を対したがあると を対したがあると を対したがあると を対したがあると をするではながあった をするではながあった。 をするではながあった。 をするの飛行場に個まざるもの をするの飛行場に修業である。 をするの飛行場に修業である。 をするの飛行場に修業である。 をするの飛行場に修業である。 をするの飛行場に修業である。 をするの飛行場に修業である。 をするの飛行場に修業である。 をするの飛行場に修業である。 をするの飛行場に修業である。 をするの飛行場にを をするのではないた。 をするのではないたら をするのが、 をである。 をするのが、 をである。 をでる。 をである。 をである。 をでる。 をである。 をでる。 をである。 をでる。 をである。 をでる。 をである。 をである。 をである。 をである。 をである。 をである。 をでる。 をでる。

青年の優良體位を

厚生省が保

の上體力合格章。设與

方面 意向 満銭機構改正に

十三日頃大連

の最後案を作成

に力を得て二日からは朝五時から附近の春日神社の御楊除から附近の春日神社の御楊除で、 茄子、 胡馬等を仕入れてこの一帶を賣り歩いてゐたのだが、四日日の五日迄には早くも十七圓餘の純利益を上げて夏休み中には樂に百園を儲けて陸海軍に献金するのだと

名であると

に細目的協議を重ねた上の幹事會は來る九日軍開

意向

事會におい 事會におい を

ないないである、なほ幹 以取である、なほ幹 以取である、なほ幹

日伯闲

本刀を贈らる 本刀を贈らる

はかねてより 種々論談され 一、本社調査 等の具體的語 等の具體的語 等の具體的語 であるが、最近 不に関し左のな 機運に向ひつ 機運に向ひつ 機運に向ひつ 機理部

如き意見が關係の正事項が挙げられ

近衛子等歸途へ
にサンフランシスコ五日酸國施行を終へてアメリカ經由歸旅行を終へてアメリカ經由歸城で武道便節としてアメリカ各地を巡回中であった早大劍道地を巡回中であった早大劍道

新江、安徽兩省 四廳長任命 「上海六日發國通」維新政府 行政院は浙江、安徽兩省政府 の民生、建設、教育の三廳長 の民生、建設、教育の三廳長 の民生、建設、教育の三廳長 が江省政府民生廳長 浙江省政府民生廳長 も長府府

月

0

品展

15

ふ滅鐵の質質

闘國の途につ

秋季第一次競馬 八日目成績

壽可

品

既に

于

悪家主等あた

相談所

に來れ

但 しこ

同 民生處長鄉教育廳長 四 民生處長鄉教育廳長 保 椰 Ξ 文 槃

治安成る **省をはかり時局代用品の圓繭**

~

皇軍

所建設助成をなし、たほ骨室を設けて奬勵金の交付、精錬の用量をはかるためさきな設けて奬勵金の交付、精錬 官民協議會成る



リる十二名の男女小が!八百屋さんを飼か!八百屋さんを飼か!八百屋さんを飼か!八百屋さんを飼が!

が出土へ新 並びに褒

張鼓峰事件に關する

英佛紙の論

へりみずに徒らに空威長を演 いふ心理が有力に働いてゐる やっだ、結局極東赤軍を纏る いふ心理が有力に働いてゐる やっだ、結局極東赤軍を纏る と いる心理が有力に働いてゐる 日本は平和

にボリ五日發繭通 五日の水 明各紙は日ソ開係に関し日本 京及びモスクク電を大きく取 接つてある これに對し論評を加へてあるこれに對し論評を加へてある これに對し論評を加へてある これに對し論評を加へてある しで日本の態度を散弾し恐ら 電を大きく取 正申入れ及びリ 正申入れ及びリ を演 大規模の清掃工作が最近の國 作に ひ難い、事件の成行きはロン より ドンに於ても一抹の危惧で念 いたと を伴つた好奇心をもつて見守 ある られてゐる 交交渉成功か

と論じてゐる 参が一般に平穏化し日ッ問題 参が一般に平穏化し日ッ問題 がランゴワール・カンディド ゲランゴワール・カンディド ドト週刊紙は何れも事件の起 かは七月十一日ソ聯側の鳴波 峰占機にあることを指摘しソ

從つて繭

後願き先きの奏能治する筈で 東月三日治行ひ希望者には今 東月三日治行ひ希望者には今 菜の行商

大が形の如く授與さる 株が形の如く授與さる 株が形の如く授與さる

護らうとする勇士達の遺家族を開始した、銃後を雄々しく

(東京関通) 長期戦下銃後権 (東京関通) 長期戦下銃後権 族のため瀧谷。中野、豊島人後援會と協力出征軍人選出 一、緊急施設を要する。 (イ) 山野 積 (イ) 山野 積 (本) 自 (本) 自 (本) 有 (本) 方 (本) 有 (本) 方 (本 東京府、遺家族

論都ファン待望の新京欲率第 (大穴に人氣を呼んで午前十一時二十五分の開湯といふのに早くもスタンドは超滿員、 當日の興味は各優勝競馬に多 次の期待をかけられた通り本 令馬栗してその力量を競揮す るか、新進巧みに打棄るか、 穴ファンにはまた此處等が狙 がところであつた、果して待

相洋學食食茶

小帮雨震 製車造幌 七八五一回電 四0三街大春長京新

技 優

家 東 馬 古 道家 具具 其什 他器

捻子

各種限界。鐵工製作

市四回、延時間と近四時間、 市四回)に及ぶ、その手間を 市四回)に及ぶ、その手間の 一度職入事数千浬(地球を廻る を述べ最後に「今後とも敵の の期待に副ひたい」と結んた と述べ最後に「今後とも敵の の期待に副ひたい」と結んた を表しいまり 更に大きな成果を撃亡なり出来 をしたと思ふ ものだと思ふ ものだと思ふ ものだと思ふ ものだと思ふ ものだと思ふ と述べ最後に「今後とも敵の を強っては来しい字職はなんと と述べ最後に「今後とも敵の と述べ最後に「今後とも敵の と述べ最後に「今後とも敵の と述べなが止びにい」と結んた 跳しこもこ哩百 叫君 土耳古留學生として無軍大學に在學中のゼキガることになつたのでかねて指導の任に當つてゐた同校教育の任に當つてゐた同校教育。

めて、 をなく思いない。 なく思いないである。 なく思いないである。 なく思いないである。 ないである。 ないでないでな。 ないでなな。 ないでなな。 ないでな。 ないでなな。 ないでな。 ないでなな。 ないでなな。 ないでなな。 ないでなな。 ないでなな。 ないでな。 ないでな。 ないで

招待して離り になってるよ が腰をあげる で変をあげる で変われた。 と考へ六日小 と考へ六日小 と考へ六日小

ののを最も有效 が、事變下日本 が、事變下日本 佐を経て

道處置 際、民間關係業者で必要とするので 上旬と見られてゐる。然期日は遅くも本月 ト見られて

蘇州

河

に放

ラ

患者を

工部局

0

る協議會

省鉱山局長を會

宅診往診助産應召姙婦預

紫初日の去る二日2 始めた元氣な勞働。 を 学仕で、 開 い一時間 絵

る調査研

四個大〇名 (二分五一次 (二分五一次 (二分五一秒) 四個〇〇名 (三分五一秒) 四個〇〇名 (三分五一秒) 四個〇〇名 (三分五一秒)

角道新座銀 通条 東西 大田田 三四三二(3)電 鰻 んば टे P 3

鞄和 一合、水製並店新京東、條道以大 並洋 业皮革 類 自家製品 安翼

新京宗士町四丁八八四五番 保稅③公四四五番 重洋行

辨选 引越荷作

其他一式販賣 蒋綠、疊 床 新疊 新京曙 町三丁 備後表 機械床工場 新京尾上町 目 + 八番 豐商店 雄 カハスで

秀 三笠町ニアー 電大話經 下路 三四七九番 Ξ

重視界ゲー ジ負機具具 診療時間 光線療法 V ン 2 **替八七人四**(3)

全滿中等學

上戦

大二中)三 大二中)三 大二中)三

の差で一着

地元強豪陣を退け

大連二中

に

剴

(日 曜 月)

市内皇姑屯朝鮮人部落に於け 市コレラ馬者綴出に鑑み率天 市コレラ防疫委員會では踏起 となつて蔓延防止につとめて ある折柄市内南市場の満人密 襲生全市を恐怖に巻きこんで

大日午後四時頃發病、症状 大日午後四時頃發病、症状 病院北大營屬離所に收容手 病院北大營屬離所に收容手 原理した委員會では直ち に發生現物の太消費を市立保健 に設生現物の太消費を行立に至り は要生現物の太消費を行立に至り と共に附近一帶の交通を逃 と共に附近一帶の交通を逃

断必死の防疫活動を行つて るる、なほ同人は六日未明 天津から評率したもので と思はれ本人は在京中に於て まくわ瓜、アイスクリームを 多量に食べたといつてをり、 委員會ではこの方面を極力取 調べ中である

者は南市場千祥里に居住

本社を来訪慰問演奏につき語本社を来訪慰問演奏につき語

泉教諭語る

(三)

大磯州帝國水泳協會主温の第一国全諸中等學校水上競技選一国全諸中等學校水上競技選単の五校で各選手共統的中央の五校で各選手共統的学校で各選手共統的学校で各選手共統的学校で各選手共統的学校の題授團や参観人で兩のスタンドは一杯に埋めつ

り、池上海 ・ 池上海

ならるの

一大育成

きのようの

一〇りれた四六

川畑をり建るでは、一大の大学をは一生の大学をは一生の大学をは一大大学をは一大大学をは一大大学を対して、大学をは一大学を対して、大学をは一大学をは一大学をは一大学を表示して、一大学を表示している。

一分四十二秒一分四十二秒一分四十二秒一分四十二秒中

り集談會を設けるべく協聘士、長岡醫院長が中心内院の山岸皮膚科醫長、

る所大歡迎、

使命完全に

養同を得て

間で感よ設立

| 国門、牡竹江、合筒貫、 | 建夫月卅日吉林を振り出しに

本文財病として非常時局に強いて、 はこれが撲滅を期してみるがこいは当策に属かして必要が大力でであるがにはは対策に属心してあるがこいは対策に属が打つて一丸が大変が大力でであるが、大性病トーチル陣に共の強線を張ることになった、大性病トーチル陣に共の強線を張ることになった、大性病トーチル陣に共の強線を張ることになった、大性病トーチル陣に共の強線を張ることになった、大性病トーチル陣に共の強線を張ることになった、大性病トーチルである。 近季請求には性病治療器の集成を対して、大性病トーチル神に対して、ある階師相 近の連絡が、れず治療に當つ 工の連絡が、れず治療に當つ で種々不便を感じてゐたので で種々不便を感じてゐたので 國 ら第一

は左の通り 第一回生設會を 規は左の通り 第一回生設會を 規は左の通り

一、本會は新京在住の皮膚科

三、本會は幹事一名を置き會員里互の連絡をとらしむ時にする。本會は月一国第一日曜日時、本會は事務所を暫時新京市立醫院皮膚料沁尿器科に置く 出

遺品 を献 ま務ま派風の

の遺志

暑熱ものか

超満員の人氣

兩國

を吊

出す

個 ま 日午後は和服にくつろいだ星 野總務長官、小林陽東電司令 部報導班長、闘口首都警察廳 中に堤服商組合お好み五人技 中に堤服商組合お好み五人技

れお好み五人拔(勝

させなりやま

結びの一番双

カ土の息語るの数呼裡に

光協會宛申込一後四時から行 面の熟烈な希 を博しつい 光協會主催で 日 入者へ一應の禁明でケリとなるにとお判明、一先づ保員より買行とお判明、一先づ保員より買行とが判明、一先づ保員より買行とが判明、一先づ保員より買任人者へ一應の禁明でケリとなった。 も拘はらず、ファンの手かが一五七○枚と酸表したる



最中思はず動いで「アイダー で有名な尾協會中山技師役 で有名な尾協會中山技師役 とで有名な尾協會中山技師役 をやくやくの事で討の骨でと めて置いたが手をのばすとスポッとぬけてしまぶ、肘でと めるに一苦勢泣言か負けおし みかに曰く「無償者用ばつか はらず少しはしなやかな人 張、跳んだり走つたり出来なめ座布圏を持つて西や園に出 を持縁で出懸ける▼去る日補 とになりマイクの前に坐つたいと云ふので場内放送するこ



第の温い劇的シーンを見せた を病床に見舞ひ成功裡に吹奏 を病床に見舞ひ成功裡に吹奏

原関育での親たる論語ラスパンド樂長 間目で

一た師奏氏プはが挟りの

に

す出吊を國兩・葉双 本社後援新京観光さる一日から實出さる一日から野出は全補的に好評をはてある観光は全補的に好評をであたが、各方面であたが、各方面であたが、各方面である。

〇 | 健奥 錦錦 錦 錦 錦 觀光 好評に

ふ一日延期

全新京庭球戰 査擔に員の意義が非

恐怖

ひ十日癸表、富鍛 な、協會から十三 み、協會から十三

一五日に賞品授組

ロの新京秋季 △與に七全 準銀な日 新京 東 乗 戦 で 前 戦 を表示 ・て墨行、結果左の如く ・て墨行、結果左の如く ・ないでは、 ・ないでは 變優勝組

は用心々々昨日 和間の誤し 格彩票番点

続に

次優勝競馬第六

を命用御に店門專 展は玄が 茶・状茶 茶 金泰特製



素の校職を吹奏すると、辛業生も生徒も がありまでなれたとの劇的場面を がありまでなれたとの劇的場面を がありまでなれたとの劇的場面を がありまでなれたとの劇的場面を がある地間でありませれる。 がある地間でありませれる。 がある地間でありませれる。 があるが、 はない。 があるが、 はない。 があるが、 はない。 があるが、 はない。 があるが、 はない。 はな 事常に成実 りません」とそのま、節去し ・ が「姉の遺志もありますし、 が「姉の遺志もありますし、 が「姉の遺志もありますし、

大夫人貞子(三) 兵夫人貞子(三) 兵夫人貞子(三) 大夫人貞子(三) 大夫人貞子(三)

本(三一) さんの妹 として献納 との一編山政雄 との一編山政雄 ではその意志を を名別の二編山政雄

京本順(二三) さんで甥の公正の八) さんを連れて中央通 磐を訪れたこと同日本紙夕刊 た が が が に 版告に 依 の 判別し

1 - 0 梅野、朴(電菜) 4 - 0 梅野、朴(電菜) 4 - 1 貞永、川村(與銀) 数、江崎(具銀) 4 - 2 松尾、宮内(電菜) 工藤、谷岡(電々) 工藤、谷岡(電々)

4-0 漢崎、尾張山(電祭) 敬、江崎(與銀) 、江崎(與銀)

· 江崎(興銀) · 江崎(興銀)

| 本の観点方の如し | 大空の1 | 大空

中川嶋戸雨楡中川嶋戸雨楡

5 - 7

快後回

報告延期

助井徳三氏次男 「前橋國通」六日午後五時頃 「前橋國通」六日午後五時頃 浦和市高砂町元浦州國参議駒 井徳三氏次男實君(一七)は 赤城山に登山、大洞湖にボートを漕ぎに出たが途中オール を落したのでこれを拾はんと 水中に飛込んだまム行方不明 おり十三日に變更された 行はれるはずのところ都合に 行はれるはずのところ都合に

版すべし を著により、表情に記載し匿名も一應本姓名を記 住所氏名は明瞭に記載し匿名も一應本姓名を記 の著により、表情に記載しま満の表記には必ず『原稿 原稿は明瞭に記載しお満の表記には必ず『原稿

となり死體搜査中である

TILL CONTERN THE SOURCE STATE STATE SOURCE 職ci で 青陽]汇 さげき 魚料理 電三・六八〇五

映畵四本トーキー用募集!阿片麻薬圏禁」に関する

職員(內地人に配ろ)を募集するの女子職員(內地人に配ろ)を募集する。年齢二十七才迄の女子職員(內地人に配ろ)を募集する。日本日年後一時當組合業が不興安大路110 東總五年八万六日 東總五年八万六日

明八日は定休日につき 致 す

近、何を泣かうぞ母さんも强 い立派な軍人に い立派な軍人に を育てにや日の本の女と

三、血潮流した 粉土の 風が吹く 感じ日本の 風が吹く

たり野士の守り

(富興は笑丸さん)(富興は笑丸さん)(富興は笑丸さん)

今は馬賊の

空に「國光」地に「あじあ」

西洋民謠と

謠

(後八三〇) 指

佐竹正充

新士の骨が、埋れし土を 村士その手に 銃をとり では月下に 立つ歩哨 行くは北端 密林架く 今日も木の根に 枕して

おが御稜威は 日も夜も伸

生命線

九五③電

お馴染・笑丸さん唄ふ

至、いとしあの娘や 葉え行く樂土 新選

新滿洲

故郷あ、

の戸押しひらき何處を指すや風さへ寒き雲の夜に荒れし柴

国

っ、遠い北支であなたほどん 特しい想で泣いてます になっているなたなどん

こ、泣きはしませぬ泣

姿の黒髪をあなたの

へ、泣きはしませの泣きませ 変も大和の女郎花なんでな

「後○・○一」

豊の御襲」 モア伊寿 田中息一 天野 喜久 代 大正昭和の歌謠曲

名残り惜しから

ほの有際に

雨の朝も風の夜も神の惠み潤

そ今ぞわかれせむ。

△古戦場の秋(大正)

気が探めて縁出して来たのだ。後

と十個人、

曜 月)

女ながらも続後のこのついけ暮れあなたの帯ばかり

(日)

父さん母さん元気です坊やあたたにかはつて関のため

もなたの無言の凱旋を涙か

不の柩と變つてもおの御爲皇國の爲め

タ日によいし のみぞたかし のみぞたかし のみぞたかし のみぞたかし のみぞたかし のみぞたかし のみぞたかし

えらい森泉だ。竹様を小職にか

警を立て、飛んで來な

お妹子を縁に、長 だとなって

東二條頭ニ七六へ六つ 東二條頭ニ七六へ六つ 大大へへ

で、見を強い

この母を見よ

國に捧げたあなたの身體

して居ま

倒手柄立てずに死なりよか

無事で難れとねがやせぬ

一、関に命を捧げた作手柄立

(佐藤照夫 作曲)

船頭「ホフマン物語」の

別れのその淋しさ。

修羅の矢叫び今は骨語るは骨 落つる櫓の火にも似たり

年分位いてゐるやうな

ため中間になった。

際の灯を進つ

後 あんま 塗近を間にず敏速に側伺

七郎の妻が野になった

はあるが、長

(妹尾 幸陽 譯 詞)

新

なた戦地で今頃はどん

(佐々木俊)作曲)

(兒仁非にらを作詞) かなたのお職死知りました電際電報であるなたのお職死知りませいかきませいのでは、 (兒仁非にらを作詞)

妻の

手紙

ドイツ艦隊行進曲

抱いて繋かした昔の夢を思 でては心に通じたか さては心に通じたか

自いて軽かした昔の夢を思

をり果てたる白衣の姿顔わしも日本の母がやものおしない。

変も横けもやがてはかなく消しの容懸の今音、時の流れに 変も横けもやがてはかなく消

我が船ハバナを立つときひと

三日月細く空にかょり もののふの墓にもやぞ暗し 思へば幾とせ雨に風に 古らびたる戦場あはれる

60

り汲あふれぬ

上共に來すや花咲

あさき鳩なれを訪はば語れや

(中山晋平曲)

怒ち小一郎も、ガタ(

虫がまた飛んで來たのかと思つがあった。

に、長七郎の袖へ飛んで來たもの

な歌りとよる

長七郎の菱が功(鷹の如(消えなぜ物製一髪といふ配とい属で

そして何心なく袂の下へ手をや

それは、お似の真心が、天に通

「はてな?」と小箱

のちの君よいつまで

土今で母さんほめてやる

満洲よいごこ

これが親子の別れちゃけ

るがにぬかずく其日待たる」 とです、われが行く樂しき とでで、われが行く樂しき の歌は空を渡り、二人が神の 夏の短い夜はあけやすい 夜 変にこがれた盤ね 細い芒の姿はかわいね 細い 明けごろ

数女は親子の指から安部河原を 7: やう、長上郎 と思うけた小と思であっ

















實質電話高質買入れます大豆先物、證券、電話

電話③五六六九番 電話③五六六九番 派遣婦を被町三六十

人會隨意





トラック に依る 大和運輸公司 機(3)六九〇八 最際物廠袋の準備有

謄寫·代書 歌譯·立案



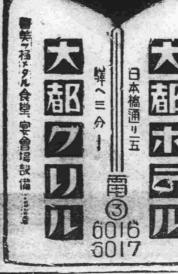












ふ 番 八新京 放送局上

(イ)發月18

氏の時間(東京)

- 相撲なき場合放急『 東京) 棚屋五十二

その新聞

七、〇〇ニュース(東京・番組

「エツ、冗談ちやねえ。鬱動ちや七郎が得えて無くなった」

に思り返したがら、長

七郎の前で

簡易 籍語

俄にゾッと無気が

下げて居るのが、城代

御城代を錦城代だが、肝管の長

(サナサ)

THE CO

会唱 エル・エ

エル・クワル

(巨)

トイド民議

俊

お間

文那の話

訪伊同志社學

大島一男生團監督

若

ルフエオー

FO

九、三〇經濟市況(東京)
一〇、二五料理献立山田 文英
立秋の知識 山田 文英 ξ 1、0〇經濟市 (イ) 残月一齢(明治) 計長脈月作詞作曲 成田爲三作曲 成田爲三作曲 成田爲三作曲 成田爲三作曲 〇〇經濟市

し、四〇講 、四〇講 、四〇日伊國際放送 (ロ1マより) 一、接 沙 同志社大學生團表 同志社大學生團表 有質彰太郎

書)上森●荒井(夜)

「こんな魔で何をして唇る。愚聞 さらいふ養は、雨宮小十郎だ。

雅一ばい味んでやりた 夢にも知られたのは、高ありか

内地みやげ電話次第配達 度被貨物土建材料運搬 取断五丁目六 を3 五四五四 トラックの御用は



新京川量學院へ 動語(3)二八四五

★2-OA玉 白 画合 が京東三馬路 白 画合



を接近













w (優舞曲) ・シュトラウス作曲 条業・シュトラウス作曲 (物語 (側舞曲) ルブルグマーチ 一〇、三五家庭メモ

三、五〇経済市況 (東京)
四、〇〇ニュース (東京)
四、〇〇ニュース (東京)
「八島小學校相撲場」
一四、四〇經濟市況 (東京)
四、四〇經濟市況 (東京)
四、四〇經濟市況 (東京)
同には中断す (野語)
同には中断す (野語) 東京•新京) 大池 大連·新京)

東京無線 一、航空唱歌 一、航空唱歌 一、航空唱歌

頁、難くて速感 ……こいつまむ / り調つたらそれ と そ、 難く て打っ 腰が出

乃を研ぐ古理の三右衛

だ。製質に柔和を装つ

なくて仕機がないり

お気をおつけ遊ばせ 呼べるものならの

三泰公司 三泰公司

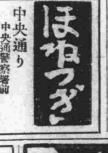
女は〈女子専門〉の新都職業紹介所へ新都職業紹介所へ

サック 原化し易く用 名物性の百貨店 名物性の百貨店

お茶道具は新菜質具は

金融即時・長期秘密

宋松接骨院 中央通警察署前 中央通警察署前











☆ 紫雲社





宗室、撞球場の

(朝日座西隣)





(及院 隨意) 松本醫院 医新三十三七五六卷



